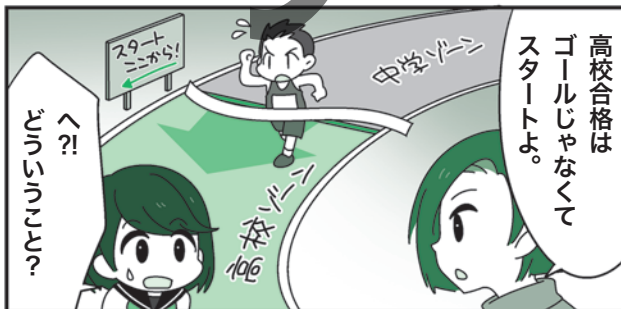
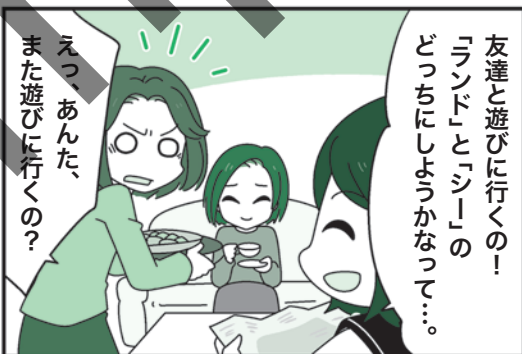
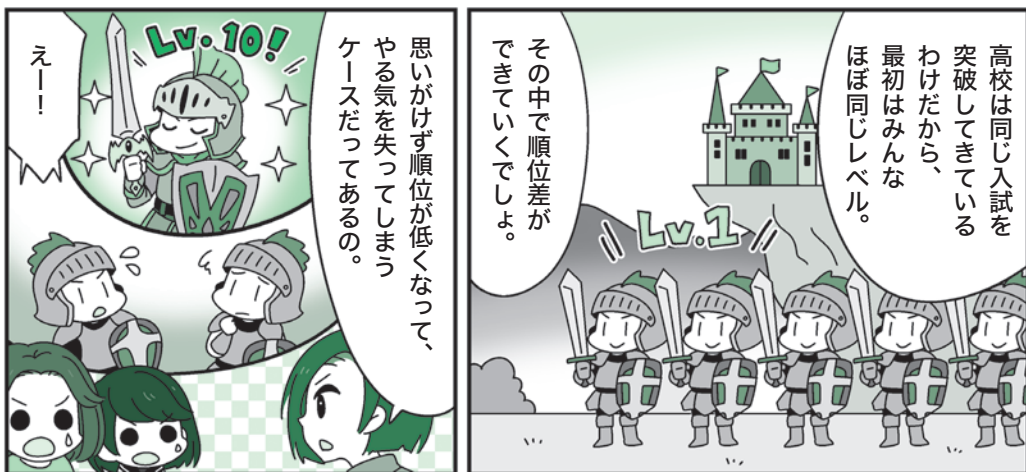
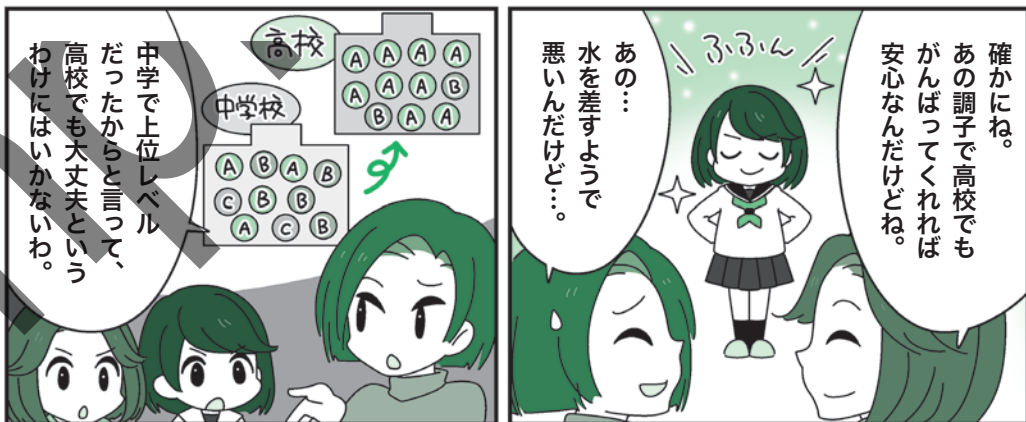
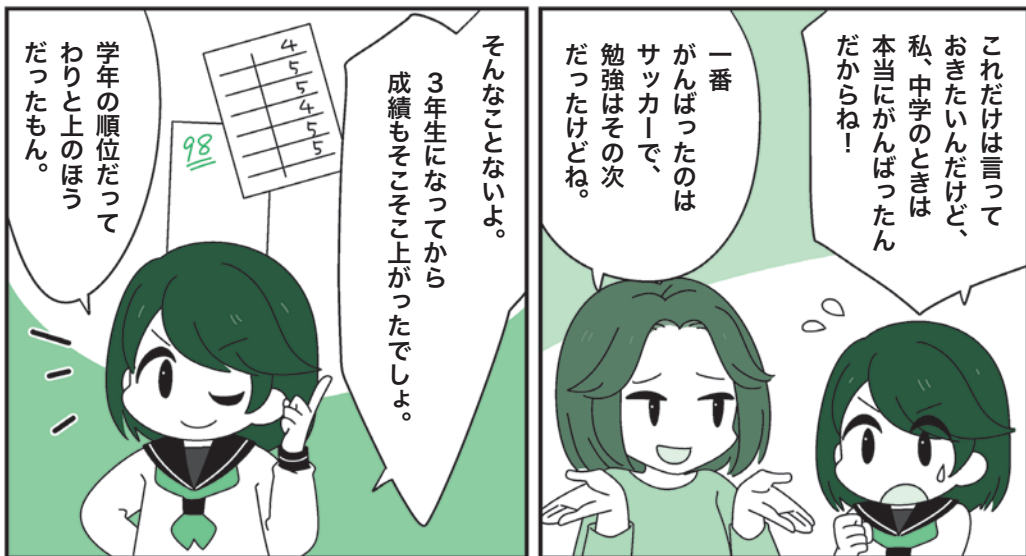


# 高1の学びが未来を決める?! 高校学習スタートガイド



# 一度くずれた学習習慣は、もとに戻すのが大変!



**Q**

やっと高校に合格。しばらくはのんびりさせてあげても大丈夫?

**A**

せっかく身につけた学習習慣を、大切にしましょう。

**Q**

合格後の過ごし方でどのくらいの違いが出るの?

**A**

スタートダッシュの違いで大きく差がついてしまうこともあります。

大変だった高校入試がようやく終わってのんびりしたいところですが、中学生の間に身につけた「学習習慣」は一度くずれてしまふとなかなかもとには戻りません。特に受験勉強のように、明確な目的意識をもつて続けてきた習慣を急にやめてしまうと、その反動から「気の抜けた状態」に陥りやすい傾向があります。

また高校の同級生は、同じ入学試験を突破してきたわけですから、4月の入学時点では生徒間の実力には差はなく、ほぼ横一線からのスタートです。

中学では成績上位だったからと言って高校の学習を怠っていると、下位になってしまふことも十分にあり得るのです。

日々の授業の予習や復習を基本とする学習習慣を継続していきましょう。

ある全国規模の模擬試験の結果

対象:高1生  
実施時期:6月

学校名	偏差値	最高と最低の差
A 高校	最高 60.6	18.2
	最低 42.4	
B 高校	最高 72.6	19.0
	最低 53.6	
C 高校	最高 67.5	18.4
	最低 49.1	

入学から6月までの2か月間に  
ついてしまった学力差

左の表は、高校1年生を対象に、6月に実施された模擬試験の結果をまとめたものです。生徒が通っている高校ごとの最高の偏差値と最低の偏差値を示しています。入学からわずか2か月。同じ入試を受けて合格したのですから、高校の中では入学時点での学力差はほとんどなかったはず。にもかかわらず、6月の模擬試験で20ポイント近い差ができてしまっています。

つまり、スタートダッシュの違いがこままでの差となって表れてしまうということなのです。

無事に入学できたと思って、気を抜きすぎちゃダメなのね!

その通りです。高校の学習は質も量もアップしますよ。